

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

広島県

榎原啓之
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
都道府県単位でインターネット接続し、情報を共有し県内の格差をなくすようにすべきです。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
文科省がんプロフェッショナル養成プランと相互補完すべきです。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

沖縄県

宮川真一
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
拠点病院でさえ緩和ケアチームが活動できていないところがある
医療機関の整備-課題-がん対策予算
緩和ケアチームに対する診療報酬が低すぎる
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
緩和ケア病棟か緩和ケアチームのない病院ではがん診療ができないようにすべきである
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
採算がとれるような緩和医療の診療報酬体系にする

福井県

田中猛夫
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
個々の事業には、開かれた議論の場が望まれる。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
前記
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

秋田県

廣川誠
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
医療機能の役割分担を推進することが必須だと考えます。かかりつけ医でみてもらっていて何かあればいつでも連携する高次医療機関で診てもらえる、という安心感を与えるような工夫が必要ではないでしょうか
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

長崎県

國崎忠臣
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

がん拠点病院の整備 門戸を広げる事
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
民間病院の評価が足りない
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

宮城県

岡部健
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
電子媒体を通して情報共有できるシステム構築を更に進めるべきと思われる。緩和ケアと連動するためには、介護まで含めて情報共有できるシステム構築が必要である。介護系の情報がICF等の標準マスターと連動していない問題点も整備すべきと思われる。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
緩和ケア病棟 緩和ケアチーム、在宅緩和ケアチーム、介護施設緩和ケアとが、きちんと役割分担を作り、有機的つながりを作っていけば、より、低コストで、患者ニーズに即したシステム構築が可能になる。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
まず、病院の内部解析から始まるのではなく、在宅で過ごされている患者さん、ご家族が、終末期に何を求めているか、どのような施設を求めているか、を解析した上で、施設設計を行うべきものと思われる。

茨城県

大原潔
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
各地域ですで行われているであろう様々な研究会を、民間企業のみならず、公的に支援することで、ネットワークを再構築するのはどうでしょう。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
上記
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
上記

沖縄県

玉城信光
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策
がんの拠点病院でもがん診療の中で得手不得手があります。拠点病院以外の診療報酬上の措置が低いように思う。
医療機関の整備-課題-がん対策予算
救急医療とがん医療を平行して行っている病院が多いが、人的要因から本当に可能か疑問も残る。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
地域医療計画でがん医療の連携が図られているのでそれらを利用してがん登録の義務化と予算などをつけると連携がうまくいくように思う。拠点病院の整備のみでは片手落ちではないか。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

奈良県

長谷川正俊
医療従事者
医療機関の整備-課題-がん対策

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

地域連携クリティカルパスなどの活用による医療機関の連携が上手く機能していないことが多い。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

岡山県

木村秀幸

医療従事者

医療機関の整備-課題-がん対策

在宅療養支援診療所の機能について、がんの診療の部門をより優遇するようにはどうでしょうか。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

大阪府

中山富雄

医療従事者

医療機関の整備-課題-がん対策

二次医療圏に一つという拠点病院の指定数の枠は、過疎地域においては適当と考えられるが、都市部においては全く不足している。医療機関の少ない地域においては、指定要件を満たさない病院も多いのかもしれないが、都市部では二次医療圏に要件を満たす医療機関が複数存在する。しかし現状の枠の場合、拠点病院の指定の制限のために、都市部でのがん患者の大半は非拠点病院での診療を受けざるを得ない状況にある。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

拠点病院の枠を二次医療圏ではなく、がん患者数毎に変更すべきである。候補の選択は都道府県が行うものであり、都道府県の実情に応じた選択が行われているのであって、国が予算の制限のために、都道府県の要求をのまないのであれば、ひいては都市部のがん患者の不利益につながる。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

拠点病院に指定された場合の、保険診療での加算の増額

茨城県

深井志摩夫

医療従事者

医療機関の整備-課題-がん対策

単科の高度専門病院も存在します。(例、肺がん、甲状腺がんの専門病院)このような病院の整備も必要です。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

単一疾患(例、肺癌、甲状腺癌、乳癌など)の専門病院の整備にも予算を投入してほしい。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

肺や甲状腺等の専門病院をネットワークに加える必要がある。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

単科専門病院(癌をあつかう)の強化に予算が必要。

兵庫県

前田 盛

医療従事者

医療機関の整備-課題-がん対策

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

拠点病院への補助金では、何も出来ない。全体セミナー程度しかできない。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療費全体のアップ

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

石川県

遠山憲之

医療従事者

医療機関の整備-課題-がん対策

・拠点病院がすべてのがん診療を保持しなければいけないと考える風潮がある。限られた医師数と高額な医療投資を考えると、お互いを補完しあうネットワークは必要と考える。国や県の強力な行政指導による効率的なネットワーク作りを要望する。・拠点病院とそれ以外の中核病院との関係連携が難しい。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

・地域拠点病院では、特意とするがん診療を標榜する「富山県方式」も一考に備する。特に、放射線治療やPETのような高額な設備投資と不足するマンパワー分野では、国や県の主導で集約化を進める方向性が必要である。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

神奈川県

〇〇〇〇

学者・研究者

医療機関の整備-課題-がん対策

公的な医療機関がなくなってゆく状況で、医療機関の整備にどれだけのインセンティブがあるのか、医療機関の協力関係は重要だが医療費の配分をどうするのかの議論がない。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

群馬県

神田清子

学者・研究者

医療機関の整備-課題-がん対策

がん診療体制ネットワークは医師だけでとれるものではない。どこまでの整備が望まれるのか。診断・治療などだけでは医療の均てん化ではない。安心のためには福祉などもネットワークでつながることが重要である。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

がん診療連携拠点病院の評価委員会をきちんともうける。予算が絵に描いたもちにならないようにサーベランスする。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

診療連携拠点病院の委員長だけでなく国がのようにきちんとした人物を配置することにも予算を配布する(チーム医療を強調:看護職、事務、コンピューター関係)。評価委員会に予算をつける。

京都府

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

医療機関の整備-課題-がん対策

開業医が、CTなど高額な検査機器を持ってないことから、守備範囲が狭い。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

開業医から拠点病院への検査依頼に点数制度上で得点を着ける。
それを規模の小さな総合病院が利用することで、開業医や小規模総合病院の守備範囲を広げる。
人口の集中地区では検査専門病院の設置を考える。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

鹿児島県

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

がん拠点病院の整備がすすんでおり、良い。設備、人材とも集中させて行うことと、患者の生活圏で行う医療とを分けて、それぞれの担当する医療を分けることで、それぞれがよい医療を提供できる。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

へき地、特に鹿児島県は島が多いが、拠点病院に遠い場合の交通費、家族の宿泊できる施設への補助などもほしい。病院の設備を複数用意するより、1か所を充実させ、ほかはアクセスに予算を。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

茨城県

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

8つあるがん拠点病院のうち6つが県南に集中し、県北とのアンバランスがひどいが、それに対しての具体策をもっと具体的に、実現性のある方法を記述すべき。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

拠点病院への予算はかなりのものだが、現場の担当者はそれを本当に有効に使っているのかどうか疑問(実際にその担当者から、使い切るのが大変との話も聞いた、、、もちろん全部がそうだとは思われないが、、、)
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

千葉県

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

診療連携拠点病院が配置されていない地域がある。また、二次医療圏に4つが集中しているが、他の病院でも治療を行っている。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

標準治療を行っている病院においては、情報センター発行の冊子を配布する。該当する病院がない地域の住民は、治療、相談支援、情報、連携について、格差が生じているため、準拠点病院の基準を策定する。都道府県に補助。緩和ケアの普及のため、緩和ケアチーム加算や外来を行っている病院の点数上の評価や相談支援センター発行の冊子の普及。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

乳がんの場合、10年以上経過観察が必要なので、患者が増える一方である。患者も手術した病院で診察したい意向が強い。うまく連携ができるような診療体制を作って欲しい

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

地域の病院を巻き込んだ、チーム医療が必要だと思う。医師、看護師、放射線技師、薬剤師、栄養士ほかと、患者自身も勉強して、全員が一体となってがんと闘う。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

病診連携のネットワーク(施設・内容等)を公開する必要あり。診療所レベルではまだまだ「がん在宅医療」「緩和医療」に対応できる施設が少数である。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

・全国一律な医療情報提供が必要
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

がん診療体制ネットワークの構築は、1次医療圏の医療機関の整備から始めなければ、がん患者数に対応する治療の受け皿が確保できない
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

診療所も含めた地域医療機関の確保のための予算を確保すべきだ。また、がん診療連携拠点病院がその診療圏の医療機関とのネットワークを構築できるための、マンパワーと財源を確保すべきである。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

〇〇〇〇

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

個別の病院間に壁があり、相互の情報開示がほとんどない。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

患者の医療情報などを相互に開示できるシステム予算もない。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

最近広島である拠点病院を核にしていくつかの病院をネットをつないで、患者情報を相互に閲覧できるシステム開発に着手したと聞くよい事例だと思う。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

こういったインフラ整備予算は、将来の医療改革にもつながることであり、国も積極的に支援すべき。

福岡県

高橋和子

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

地域格差のない医療体制と、より良い医療のネットワーク。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

24日(土)宮崎で小児がんの支部会に出席してきた。昨年、白血病で亡くなった少年(16)の家族が闘病記を出版していたので、購入して読んだ。杜絶ながんとの闘いが記載されている。がん専門病院に移ってたら・・・?、がん診療体制ネットワークの必要性を痛感した。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

埼玉県

持田豊子

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

拠点病院を中心としての医療機関のネットワーク作りと、具体的な推進をして欲しい。患者の心のケアの必要性を強く感じているので、その具体的な場所やケアする人材育成をしてほしい。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

広島県

馬庭恭子

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

がん拠点HPでは地域連携がカギとなる。しかし地域連携でうまくコーディネートできる人材が少ない。また拠点HPの同士の連携も市民からはみえない。いまだに大学の派閥や争いが影響しているのではと思

医療機関の整備-課題-がん対策予算

ネットワーク事業でどこがイニシアチブをとるのかによって、動きがちがう。コアHPにはそれをうまく調整するスタッフを一人確保すべきと思う。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

行政に能力がある人がいればいいのだが、残念ながら全体を見ながら動かせる人はいない。だから、スペシャルな人材育成が必要である。

岐阜県

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

高木和子

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

ソーシャルワーカー・ケアマネージャーと医師のコミュニケーションが良好ではない。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医師・看護師がソーシャルワーカー・ケアマネージャーをもっと信頼する。そのためには、医師・看護師とソーシャルワーカー・ケアマネージャーと一緒に勉強する機会が必要であり、そこではコミュニケーションスキルも学ぶ。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

中立の立場にある市民団体に、上に書いたような勉強会を開催する予算をつける。まずは、そういう市民団体を選定するためのタスクフォースをつくる。選定したら、市民団体にきちんとした予算を提供する。

山口県

末次真弓

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

何処に居ても同じ治療が受けられる体制を取って欲しい。セカンドオピニオンを気軽に受けられる体制もお願いしたい。実際受けたいと希望した患者が、主治医に反対されたという例が多い。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

マンモグラフィーの導入や、病院によって放射線治療の受けられない病院がある。高額で導入できないそうなので、そういった病院に補助をお願いしたい。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

千葉県

野田真由美

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

ひとつの病院で完結したいというニーズを満たすことは難しい仕組みなので、特に積極的治療からの撤退時期での見捨てられ感をどう払拭すればよいか。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

がん医療の流れや役割分担の周知に努力することと同時に、患者自身がネットワークの仕組みをどう利用するかプランを自らが立てられるような医療の受け方マニュアルを各県ごとに作成する

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

愛媛県

松本陽子

患者・市民

医療機関の整備-課題-がん対策

新しい治療法導入のために多額の設備投資が必要な場合、個々の医療機関が別々に取り組むのは難しい。

医療機関の整備-課題-がん対策予算

拠点病院への補助金の少なさ。愛媛県では、地域拠点病院への補助金は300万円にとどまり、国の補助金と併せても満額の半分以下。

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

放射線療法や化学療法についての役割分担、集約化

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

拠点病院への満額補助

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

山梨県

若尾直子
患者・市民
医療機関の整備-課題-がん対策
医療者同士、医療施設同士の連携ができていない
設立母体の違いによって縦割りになっている(患者当事者の都合よりも施設の都合が優先されているか
医療機関の整備-課題-がん対策予算
各施設は設立母体が違うので、連携のための企画・立願・予算を自治体が出さなければいつまでたっても
連携できない
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
部門別のネットワークと全体のネットワークのモデルを作り、各都道府県に紹介する
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
国が各都道府県に一定の配分をする

奈良県

馬詰真一郎
患者・市民
医療機関の整備-課題-がん対策
病院と地元医療機関との連携も十分でない。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
空白の南和医療圏に出来るだけ早く拠点病院をつくっていただきたい。現在の拠点病院が5施設では不
足なので拠点病院に準じた県の準拠点病院を指定していただきたい。各拠点病院と地元医療機関との連
携をはかるために連絡協議会を構築お願いいたします。地域連携クリティカルパスの整備もお願いいたし
ます。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
空白医療圏拠点病院育成助成10,000千円、準拠点病院整備助成50,000千円、地域連携クリティカ
ルパス整備助成2,000千円

兵庫県

黒田裕子
患者・市民
医療機関の整備-課題-がん対策
①「めざすべき医療体制」が定められ、医療機能分担の形は見えてきているが、病病連携・病診連携は旧
態依然のままである。②「地域連携クリティカルパスの整備」は全然手付かずのように見える
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

宮城県

郷内淳子
患者・市民
医療機関の整備-課題-がん対策
いま東北でできつつある「東北がんネットワーク」は拠点病院どうしの横のつながりの強化を図っている
が、地域内での医療の完結を目指すならば、地域(二次医療圏)の医療機関のネットワークの構築が必要
である。このことについていまだに構築ができていない。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策
1人の患者に対して拠点病院と地域のかかりつけ医とがカルテの共有をすることで、トータルな治療が期
待できる。地域内でのネットワークの構築をすすめるべき。

医療機関の整備等(がん診療体制ネットワーク)

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算
地域連携クリティカルパスの構築のための予算を大きくとってもらいたい。

〇〇〇〇

〇〇〇〇

その他

医療機関の整備-課題-がん対策

開業医または検診で異常を早期発見し、拠点病院等での積極的治療を受け、治療後のフォローアップは
もとの開業医や地域の中間施設的な病院で行われるということがスムーズにできるようなネットワークづく
りが必要と考える。すでに成功している地域もあるようだが、大方は未整備なのではないか。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医師会なども巻き込んで、地域住民の健康をサポートするための役割分担と、協力・連携をどのように図
るのか、厚労省がモデル案を示すということが出来ないものか。医療経済的な無駄を生じず、かつ住民が
健康面で安心して暮らせるような社会の構築が望まれる。地理的・産業構造的特徴を加味して、いくつか
の地域特性に応じた連携システム作りが必要なのではないか。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

その他

医療機関の整備-課題-がん対策

がん治療に対する首都圏との格差が大きいと感じる。がん専門医による地方の医師にも技術支援をお願
いしたい。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

その他

医療機関の整備-課題-がん対策

拠点病院の所在しない地域への医療体制の充実と強化。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関のネットワーク化による拠点病院と地域医療機関の連携強化による患者及び家族の負担軽減。
医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

青森県

宮川隆美

その他

医療機関の整備-課題-がん対策

各都道府県に癌センターの設置を義務づけ、癌専門医を集中化させる。
医療機関の整備-課題-がん対策予算

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策

医療機関の整備-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

行政

相談支援-課題-がん対策

がん拠点病院外で第三者的立場で、患者・家族の相談支援を行っています。昨年1月に開設し、1年間で約500件の相談を受けました。また、患者会との連係、サロン、勉強会、相談会を開催しています。受診している病院では聞くことのできない治療や、主治医への不満、話しにくい医療費のことなど、病院における相談とは異なるため今後も主治医や病院を気にせずに相談できる場は必要と感じています。また、がん拠点病院の相談室は、病棟看護師等が必要を感じた入院患者にのみ伝えられており、ほとんど周知されていない状況です。

相談支援-課題-がん対策予算

事業を継続できる程度の予算です。

相談支援-改善アイデア-がん対策

昨年より、県内がん拠点病院がん相談支援センターと連携をとり研修等を開催しています。今後もこの活動により、情報の共有、資源の共有等を語り、病院単独で可能な活動、県全体の活動等に分類して県内のがん相談支援を進めて行きたい。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

各病院の予算使用制限について判りませんが、上記活動をするには使用制限が緩やかであるほうが望ましいと思います。

神奈川県

野田和正

行政

相談支援-課題-がん対策

がん医療の相談支援と情報提供について、その内容にもよるが一般的なことに近いものであれば、その相談部門や相談員を、すべての拠点病院でまんべんなくそろえるべきかどうか、疑問が残る。たしかに、すべての拠点病院でそろっていたら、患者やその家族にとっては意味があるかもしれないが、先々ではそうであっても、現時点では、いくつかの施設に集約してもよいのではないかと考える。

通院あるいは入院患者等その施設で診療を受けている患者等の相談は、それぞれの施設での地域医療連携あるいは相談支援部門で対応すべきものである。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

高知県

〇〇〇〇

県庁担当者・関係者

相談支援-課題-がん対策

患者団体やメディカルコーディネータが存在しない若しくは少ないなど、地域格差のある環境について、都道府県の枠にとらわれない全体的な対策を行って欲しい。

相談支援-課題-がん対策予算

患者団体や医療者団体などが独自で行っている活動についても一定の助成・補助を行う必要がある。

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

秋田県

〇〇〇〇

県庁担当者・関係者

相談支援-課題-がん対策

相談スタッフの養成が課題。国立がんセンターなど国が開催する講演会、シンポジウムはほとんどが東京での開催で、地方からは参加しにくい。もっと分散して実施すべき。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談員研修の地方開催など、受講機会を増やしてほしい。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

奈良県

〇〇〇〇

県庁担当者・関係者

相談支援-課題-がん対策

国立がんセンター発行の小冊子が都道府県へ大量に届くが、そんなにたくさん必要ない。本当に必要としている患者へ渡っていないのではないかな。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

都道府県へ必要部数を聞いてほしい。患者団体へ送る方が良い。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

県庁担当者・関係者

相談支援-課題-がん対策

特に地方では、がん患者は、病院に限られていることもあり通院の利便性を考慮する場合は圧倒的に多い。また、治療に関する信頼の対象は、あくまで医師と考えており、医師以外の者に対して自らの病気にについて相談する習慣や行動が少ないのが現状である。

相談支援-課題-がん対策予算

がん拠点病院の相談支援センターの相談員配置は、国庫補助事業である拠点病院機能強化事業に依存しているのが実情であり、地方の財政事情が厳しい中、特に公立病院では、財政的な支援なしに恒常的に相談員を配置・確保することは難しい面がある。また、公立病院の場合、雇用形態が嘱託や日々雇用の身分の場合が多く、雇用期間の制限があるため相談技術の向上に限界がある。

相談支援-改善アイデア-がん対策

全国的に、がんに関する相談支援センターとして広く認知されるために、地域まで積極的な広報活動を行うことはもちろんだが、がん拠点病院のみならず、地域の最寄りのがん診療病院、地域包括支援センター、保健所等にも広く、相談支援センターを併設できるような仕組みづくりが必要。

・がん患者から信頼の寄せられる相談員を配置するため、相談員を国家資格とし、がん拠点病院における相談員の配置に診療報酬加算できるような体制とする。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

がん患者から信頼の寄せられる相談員を配置するため、相談員を国家資格とし、がん拠点病院における相談員の配置に診療報酬加算する。

〇〇〇〇

〇〇〇〇

県庁担当者・関係者

相談支援-課題-がん対策

5年生存率の算出あるいは情報提供方法等が医療機関により異なり、患者が必要とする情報が得られない

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

5年生存率の算出・公表に関する基準を示すこと

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
 県庁担当者・関係者
 相談支援-課題-がん対策

相談支援-課題-がん対策予算
 ピア・カウンセリングの重要性がうたわれるが、その、質の担保の手法と、継続に向けた経済的支援が乏しい。
 相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算
 相談実績に対する評価。窓口開催のみの評価では、スタッフが実際はたの業務に従事する可能性が否定できない。ピアカウンセリングの養成・活用事業。

山形県

新澤陽英
 県庁担当者・関係者
 相談支援-課題-がん対策
 人材確保のための予算がない
 相談支援-課題-がん対策予算
 増額してほしい
 相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談支援、情報提供のための職員の身分の確保
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算
 増額してほしい

東京都

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 患者・家族のメンタルケアをサポートする体制が充実していない。サポートする専門職の人材育成が望ましい。
 相談支援-課題-がん対策予算
 相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算

三重県

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 病院の中ではハッキリ言って不採算部門であるがニーズは大きい。相談と共に情報発信していくためにはあと1~2名の人員が欲しいが人件費が出し難い。
 相談支援-課題-がん対策予算
 このような相談部門に対しての(有している病院に対して)診療報酬上で得られるようにして欲しい。がんに関しての情報誌を作成するにも費用がかかります。
 相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算

兵庫県

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 更なる充実が必要。人材が不足している。国民への啓発・広報活動が不足。
 相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
 人材の育成。啓発、広報への予算措置。
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算

大分県

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 啓蒙的内容のものは医師が行う必要はなし、相談支援センター等で対応すればよい。
 相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算

香川県

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 全分野のがんに対して、横断的な知識を有する組織や人的な配置が難しい。
 相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算

福島県

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策
 相談支援センターの存在が市民へ伝わっていない。地域にあるがんに関する情報の収集ネットワークが機能しない。
 相談支援-課題-がん対策予算
 拠点病院の助成金使用範囲の縛りがあり、活動が制限される。
 相談支援-改善アイデア-がん対策
 相談員にかかる人件費を必要なだけ確保し、専従・専任体制が取れるようにする。
 相談支援-改善アイデア-がん対策予算
 必要な人件費の確保と国が行う研修への出張費を拠点病院の助成金から出せるようにする。

〇〇〇〇

〇〇〇〇
 医療従事者
 相談支援-課題-がん対策

重要
相談支援-課題-がん対策予算
不足
相談支援-改善アイデア-がん対策
研修の充実、パンフレット等の配布
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
各種のホームページやインターネット情報の正確性が問題である。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

全てのがん診療連携拠点病院の診療実績、専門的治療、セカンドオピニオン情報などを収集しホームページなどで公開する。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
各施設なりに一生懸命にやっついていくしかないし、また書くがんセンターから届く冊子等は便利に活用させていただいている。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
多義に渡り、多職種が関わるのでやりがいもあるが進めるなかで課題もこなして行ける。
相談支援-課題-がん対策予算
どこまで必要かわからないが、人的ゆとりがほしい。
相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
今の保健医療の仲では考えられない。
相談支援-課題-がん対策予算
別の予算が必要になる。
相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

埼玉県

田部井敏夫
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
相談支援、情報提供に関する支援センターはあるが相談内容等を処理するソフトの統一化が望ましい
相談支援-課題-がん対策予算
人を配置できる予算組を考えてほしい
相談支援-改善アイデア-がん対策
拠点病院でもがんに特化している病院だけではないので相談支援の仕組が十分ではないため改善するシステムがほしい
相談支援-改善アイデア-がん対策予算
人を雇える予算にしてほしい

石川県

河原昌美
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
相談員は、兼任が多く、医療に関する専門知識が少ない
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
専門知識を持った相談員が対応できる体制の充実
相談支援-改善アイデア-がん対策予算
専門相談員の予算による定員化

大阪府

黒田知純
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
一般に患者サイドは、情報をインターネットを通じて得ているようである。患者サイドにたった、科学的で、偏りのない情報を責任のある組織がインターネットを通じて提供することを考えるべきである。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

がん登録は、がん対策の立案の際には欠くことのできないものと理解しているが、その数字の解釈には多くの分野の研究者が参加し、偏りのないものにすべきである。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

島根県

日野理彦
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
相談員の資格を作るべきである。会の研修修了では、十分な相談に対応できない。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

東京都

西恵吾
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
夜間の相談支援のニーズが多く、患者様からは24時間対応の窓口が待たれている。
相談支援-課題-がん対策予算
無い。
相談支援-改善アイデア-がん対策
24時間対応のコールセンター
相談支援-改善アイデア-がん対策予算
人件費などの人的パワーに対しての十分な予算が必要。

奈良県

久須美 房子
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
まじめに相談支援センターを開設して運営すればするほど、現在の医療の矛盾が、集中して寄せられてきます。現実には解決出来ることは少なく、提供できる情報はすくなく、寄せられる相談は深刻です。相談担当者が燃え尽きないような配慮やバックアップが必要です。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

高知県

原一平
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
在宅緩和ケア支援センターなどをつくりたいです。
相談支援-課題-がん対策予算
ないです。
相談支援-改善アイデア-がん対策
県と民間が中心にやった方が良いと思います。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算
ないです。

奈良県

稲葉征四郎

医療従事者
相談支援-課題-がん対策
がんの予防、早期発見、治療等に関する情報に比較し、がん診療に関する国や県(地域)におけるがん対策やがん診療対策やネットワークの情報が不足している。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
県レベルでの情報センター設置が必要です。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

茨城県

永井秀雄
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
一般市民への啓発がなお不十分。
相談支援-課題-がん対策予算
各施設が行う市民公開講座への財政援助がない。
相談支援-改善アイデア-がん対策
一般市民への啓発活動。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

秋田県

橋本正治
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
これも人がいません
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
なんとか人を
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

沖縄県

宮川真一
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
拠点病院での事業がまだ地域にひろがるまでに至っていない
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策
拠点病院以外の相談支援ネットワークを育成していく必要がある
相談支援-改善アイデア-がん対策予算
がんの相談支援を行っているNPOなどに積極的に助成金を出す

福井県

田中猛夫
医療従事者
相談支援-課題-がん対策
各分野での流れが判り易いように啓蒙したい。
相談支援-課題-がん対策予算

がん医療に関する相談支援および情報提供

相談支援-改善アイデア-がん対策

支援等提供する側と、受ける側の流れに留意したい。その点、国立がんセンターの方式は優れて良いモデルで、より簡明なもの準備も出来ればより便利かと。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

秋田県

廣川誠
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

標準治療が適応できない再発・進行がんの患者さんたちが自分の行動を考えるのに役立つ情報、意志決定ツールのようなものがあれば良いと思います
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

長崎県

國崎忠臣
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

メディアの利用
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

宮城県

岡部健
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

在宅緩和ケア支援センターは、病院に置くのではなく、在宅緩和ケアの実績のある民間施設に置くべきと思われる。在宅緩和ケアを進めるための地域の介護を含めた社会資源の情報は、地域の民間施設側に集まっており、より現実的に相談業務が可能になる。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

沖縄県

玉城信光
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

いまだ拠点病院で始まったばかりで地域において面として広がっていない。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

がん医療に関する相談支援および情報提供

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

奈良県

長谷川正俊
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

いろいろな種類および内容についての相談への対応あるいは情報提供が必要であり、現状では必ずしも患者さんの要望に十分こたえられているとは言えない。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談員の研修のみでなく、相談および情報提供に関する専門的なネットワークを構築する。たとえば専門的な医療情報が必要な場合に連携可能な専門医などをあらかじめリストアップしておく。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

岡山県

木村秀幸
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

相談支援の担当者には現在MSWなどが多いように思います。医学的な専門知識がやや少ないように思います。看護師や薬剤師に相談支援の講習を受けてもらい、担当になってもらいやすいシステムを考慮いただきたい
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

がんの知識の習得のための勉強のシステムを作っていただきたい。放送大学など。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

兵庫県

前田 盛
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

拠点病院の努力のみ
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

国、県レベルでの組織だった啓蒙
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

石川県

遠山憲之
医療従事者
相談支援-課題-がん対策

・相談支援にあたり医師の支援は大きい。当院はそれが得られるので非常に相談支援をおこないやすい。一人一人の患者さんや家族が抱える問題や課題は大きく、関係機関との連携が必須。病院だけではとても支援が難しい。・治療に関連した相談に対し医師や薬剤師からのより専門的なアドバイスが求められる。・担当医に対する不満や苦情への対応に苦慮する。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

がん医療に関する相談支援および情報提供

・(本来がんだけでなく)地域の方も含め広く相談をうける体制であれば、国民は安心。相談員のマンパワー不足。・医師、薬剤師等との連携体制の強化が必要である。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

神奈川県

〇〇〇〇

学者・研究者
相談支援-課題-がん対策

全国のがん診療連携拠点病院の認定基準の1つであるが、全国で300以上も相談支援センターが必要とは思われない。インフラの整備が重要であろう。
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

香川県

〇〇〇〇

学者・研究者
相談支援-課題-がん対策

がん診断においてセカンドオピニオンをたてて聞くということがいわれているが、そのセカンドオピニオンの存在自体が分からない状態でないだろうか
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

各病院というより、保健所や保健センターにおいて相談窓口を設けるというのはいかがでしょうか
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

群馬県

神田清子

学者・研究者
相談支援-課題-がん対策

がん医療に関する相談支援・情報提供 専門家支援とピアサポート的な支援の両方が必要である。専門家の基準が曖昧である(看護職・MSWなどペアにして配置する)。また看護職ではがんに関連する認定・がん看護専門看護師による対応は外来の診療報酬を点数化するようにする。
相談支援-課題-がん対策予算

患者同士がサポートするような研修や育成をしてその人達を雇用する予算が必要である。

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-情報提供にも評価委員会をきちんともうける。予算が絵に描いたもちにならないようにサーベランスする。ランクをつけ評価する。それにより配布予算を変更する。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民
相談支援-課題-がん対策

1 支援相談室が設けられ出したが、その活動はまだ受け身である。 2 支援相談の時間が限定的である。

相談支援-課題-がん対策予算

ベテラン相談員の配置に十分か疑問

相談支援-改善アイデア-がん対策

がん医療に関する相談支援および情報提供

1 いわゆる需用者(患者、家族)が病院には集まってきているのであるから、院内に講習、広報のスペースを設け、常時活動を行うべきである。(受診待ち、検査待ちの人達の待機時間有効活用にもなる) 2 専門相談員だけでなく、がん体験者、家族の活動を積極的に受け入れべきである。(がんサロンなど独立隔離されたスペースには疑問がある。)

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

印刷物中心を改め、ビジュアル化、面談にシフトすべきである。

広島県

〇〇〇〇

患者・市民
相談支援-課題-がん対策

病院などの医療相談の窓口では、医師や病院サイドに立った回答しか期待できない。公平な判断ができる第三者機関での医療相談を確立してほしい。

相談支援-課題-がん対策予算

予算はハード面だけではなく、特にマンパワーにもしっかり予算をつける。

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談窓口は国、県単位で電話、ファクス、インターネット対応。市町村単位で対面相談ができる窓口。都道府県に、「コールセンター」を設け、いつでも相談ができるシステムの確立。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

相談支援や情報提供では各地で活躍している、がん患者支援団体の協力を要請する。団体が動きやすいような予算化も必要。

京都府

〇〇〇〇

患者・市民
相談支援-課題-がん対策

患者側は、医療者に不利な相談に躊躇し自己抑制する。よって実態を為さない。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

全国統一規格での講座を受けたボランティア、あるいはパートの患者側が同席する。もしくは、医療資格を持たない専門職を育成する。(少ない看護師に選任対応させるのは、その看護師の立場を不安定にさせ、人材の有効配置に課題を残す。)

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

鹿児島県

〇〇〇〇

患者・市民
相談支援-課題-がん対策

がん患者の相談支援に少額ではあったが、予算がつき、ありがたい。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

医療機関が関与してくるので、公平な情報提供は難しいと思われる。治療のガイドラインができていれば、拠点病院に相談支援の人材において、活動ができるか。医療機関に現在ある地域連携室の中にナースをおけば、在宅支援、緩和ケアなども含め効率的、また患者としても、発見から診断治療ほか相談しやすい。医療機関も新たに設置は、困難だが、含めることは始めやすい。
相談支援-改善アイデア-がん対策予算

茨城県

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

この項目に関しては、ピアカウンセリングだけでなく、患者交流サロンも入れて欲しかった。

相談支援-課題-がん対策予算

実際ピアカウンセリング事業を委託されたNPO側としての意見だが、圧倒的に予算が少ない。重要な事業をこれだけの予算でやれというのは、、、。今後の継続も人(ピアカウンセラーも相談に来る人も含めて)を扱う事業だけに、とても慎重に進めなければならないと思っているが、先立つものがない。なんとか切り詰めてやっているが、今後が不安。

相談支援-改善アイデア-がん対策

がん患者交流サロン、ピアカウンセリングの両方をくくった形での患者支援事業という方が良かったと思

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

もう少し予算がほしい。この事業に対してこんなシャビリーな予算がしか付かないのは、この事業の重要性を世間も行政が認識していないからだと思う。

千葉県

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

相談員の人員不足ピアサポートを可能にする場づくりを推奨

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

都道府県単位での相談員研修(地域との連携や患者へのこころのケア研修を入れる)

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

大阪府

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

がん拠点病院の相談支援センターは、平日働く者には利用しにくい。月～金の9時から16時(または17時)しか利用できない。もっと利用しやすい曜日・時間帯、手段が必要。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援センターでの人件費だけではなく、図書など資料収集費の予算も必要。

相談支援-改善アイデア-がん対策

院内がん患者サロンの開設、患者会の会合場所の提供などを、平日の夜や土日の昼間にすれば、効果は大きい。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

院内の空き部屋や、レストランの一角を利用し、患者側の自主的な運営にすれば、あまり予算はかからない。

広島県

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

各拠点病院にがん相談室が作られたが模索状態のように見受けられる。

相談支援-課題-がん対策予算

適材適所に予算が配分されることを望む

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

現在、患者達が少しずつ存在を知り、頼みに感じるように推移してきた相談支援センターの現場はMSWが担当している場合が多い。

また更なるニーズとして、医師とのカウンセリングの場に介在者としてMSWが関わることを臨む声が増えている。それを見るに、

今後MSWの更に十分な人員配置が求められる。また、職員の研修には講義だけでなくより実践的なケースワークやグループワークの

演習などから学ぶことが多いとは彼らから聞くが、それらの開催頻度には物足りなさがあり、その部分は私的研修で補う、それは自腹と

いう声も。また、現場の実情をより行政に知らしめるため、彼らの協議会、部会への参画が必要と思う。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

がん拠点病院で相談センターがあるが身近でない

患者や家族がリニックになっているときの身近な相談窓口

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

各自自治体で行っている法律相談のように、各区役所(保健所など)相談日を設けて身近に相談場所を設ける

いのちの電話のような、がんサポート患者の相談

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

相談支援、情報提供等に対応している「がん拠点病院」は一部であり、必要としている患者・家族等への周知も全く不十分な状態である。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

インターネット環境の無い患者・家族等への情報提供についての手段が必要。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

・人材の確保・医療コーディネーターの育成

がん医療に関する相談支援および情報提供

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

専門職員の配置と、情報提供システムの標準化、相談支援の場が患者や家族に利用しやすいように、患者・家族への周知。「がん」と診断されたすべての患者に相談カードの配布など、相談支援を利用工

法が必要
相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

「がん患者サロン」を病院内外に設置されるように、行政、がん診療連携拠点病院が、患者・家族を支援す

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

〇〇〇〇

〇〇〇〇

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

資金不足で積極的対応ができていない。拠点病院の独自の公表値でお茶を濁そうとしている。

相談支援-課題-がん対策予算

広島県は予算がないという理由で、上記のような整備を拠点病院の公表で済ませようとしている。

相談支援-改善アイデア-がん対策

病院当事者ではなく、ボランティア団体などより患者に近い第3者が基準を統一して開示すべき。国立がんセンタは地方にはないのでその代役をNPO団体が果たす。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

本来は地方行政が計上すべき、苦しければ気が助成することも考えるべき。

福岡県

高橋和子

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

患者は要求するだけでなく、医療の現状やより良いものにかえていく意識が必要である。忙しい医療者に代わるがん専門のソーシャルワーカー。がん情報センターの設置。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

体験者が相談窓口(ピア・カウンセラー)患者の理解者である。患者会のバックアップに行政や医療サイトから周知を。ピア・カウンセリングやボランティア養成と助成。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

埼玉県

持田豊子

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

少なくとも拠点病院において、定期的な相談会や患者(体験者)によるケアをする。場所と人材の育成をしてほしい。

相談支援-課題-がん対策予算

がん医療に関する相談支援および情報提供

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

福島県

小形武

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

拠点病院の相談支援センターは設置されているものの形だけでできているだけです。アンケートをとればある程度の数値が出るかもしれない。実態は形だけです(実際に調査)。患者体験者を登用しているのはゼロです。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

広島県

馬庭恭子

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

患者会活用も大切であるが、人件費など諸雑費がかかり、具体的な援助がすすまない。

相談支援-課題-がん対策予算

予算計上できる自治体に格差がある。

相談支援-改善アイデア-がん対策

拠点HPに常勤で対応できる人材を配置すること。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

ソフト対応に予算化し、人材育成を継続するという行政の姿勢と明確な予算化をはかること。

岐阜県

高木和子

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

上記(1)~(5)すべてが関連している。

相談支援-課題-がん対策予算

相談支援-改善アイデア-がん対策

上記(1)~(5)を実施する。

相談支援-改善アイデア-がん対策予算

三重県

広野光子

患者・市民

相談支援-課題-がん対策

国の法律に従って、市町村が取り組んでおられるため、相談は、おおむね市町村の職員が担当し、「話を聞いてほしい」、「詳しい抗がん剤病の実際を知りたい」など、がん患者さんの切羽詰った問いには応えき

れていないケースが多い。

相談支援-課題-がん対策予算

各都道府県で、格差がありすぎだと思う。

相談支援-改善アイデア-がん対策